

令和元年 10 月 8 日

先般報道された厚生労働省発表の記事について

平素より当院の運営にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

既に新聞等でご存知とは思いますが、厚生労働省から、2025 年の地域医療構想を踏まえた具体的対応方針の再検証要請が発表され、当院も再検証病院として公表されました。

これは、全国一律な基準で、公立・公的等医療機関の診療実績データのごく一部だけを分析した結果により、一定の要件に該当する病院をピックアップしたものであり、厚生労働省が掲げる地域医療構想の議論を活性化させるための、急性期医療中心の限定された指標に過ぎません。そのため、地域の個別の事情や、地域医療における中小公立病院の実情等は反映されておらず、具体案も示されていません。

また、「再編統合」とありますが、これには、「地域医療の効率化・不足な医療提供体制確保の観点から、ダウンサイジング、機能分化・連携、集約化、機能転換・連携等」も含み、現時点での、病院の廃止や統合のみを意味するものではないことも同時に示されています。

当院は、へき地拠点病院として、へき地医療を提供する重要な役割を担っており、周辺の病院・診療所・関連施設と密に連携し合って、これまで海南・海草地域の医療の確保に努めてきました。それは今後も変わることはありません。

現状、当院を含め、公立病院が抱える問題は多く、厳しい状況であることに変わりはありませんが、本来の地域医療における病院の役割を果たすべく、地域に根差した病院を目指し、海南・海草地域の医療を支えていく所存ですので、今後ともご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。